

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)	授業形式											
AM14Z003		心理行動科学(Psychology and Behavioral Science)					導入教育科目 社会・経済												
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員													
必修	1	1	医学部医学科	前期	火2	氏名 矢島 潤平 E-mail yajima@nm.beppu-u.ac.jp 内線													
授業の概要	本講義は、医療者を目指す学生に必須の素養とされている心理学や行動科学の入門基礎コースである。心理学は、人の心や行動を実証的に研究する学問で、行動科学とも呼ばれる。心理学は自己や他者や人間関係の理解、改善・向上を目指し、人間の福祉の向上を図る実践的学問である。本授業では、心理学の基礎的知見や成果を中心に概説する。心理学がいかにか私たちの日常の行動や暮らしに深くかかわっているかを心理学や行動科学と医学・医療について学修する。																		
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 心理学の基礎を学ぶことによって、対人コミュニケーション能力の基盤を身につける									○	○	○	○	○						
目標2 医学者として必要な人間理解のための心理行動科学的視点と方法論を身につける									○	○	○	○							
目標3 授業内容とおして、自身及び他者を理解する態度を身につける										○	○	○	○						
目標4																			
目標5																			
目標6																			
目標7																			
目標8																			
目標9																			
目標10																			
授業の内容																			
1 心理学の基礎知識と歴史的背景																			
2 アイデンティティの形成について																			
3 心理的ストレスのメカニズムを把握する																			
4 神経症への支援																			
5 摂食障害について																			
6 心理的支援のアプローチ1 (統合失調症について)																			
7 心理的支援のアプローチ2 (うつ病について)																			
8 心理的支援のアプローチ3 (心的外傷後ストレス障害について)																			
9 パーソナリティについて																			
10 心理学における依存とは																			
11 発達障害について																			
12 審理アセスメント (心理テストを体験する)																			
13 心理療法とカウンセリング1 (精神分析療法, クライアント中心療法)																			
14 心理療法とカウンセリング2 (認知行動療法を中心に)																			
15 まとめ																			
ラーニング	A:知識の定着・確認	○ ミニレポート、小グループによるディスカッションの時間を設定して、自身の考えを発表してもらう。適宜、心理テストなどを取り入れて体験的学習をおこなってもらう。					工夫	Moodleを活用します。											
	B:意見の表現・交換	○					その他の												
	C:応用志向	○																	
	D:知識の活用・創造	○																	
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	教科書を基に予習を行い、授業の内容を自分なりにまとめてください (12h)																	
	事後学修	自筆ノートや配付資料をもとに復習をおこなうとともに、ミニレポートによる課題を提出してください (12h)																	
教科書	武田明典「心理教育としての臨床心理学」北樹出版, 2023年 ISBN:978-4-7793-0702-7																		
参考書	適宜、授業中に提示します																		
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10							
	ミニレポート	10%	○	○	○														
	筆記試験 (自筆ノートの持ち込みを認めます)	80%	○	○	○														
	グループワーク等の積極的な姿勢	10%	○	○															
	上記の評価の割合は目安であり、総合的に評価します。																		
注意事項	対面にて実施するため、隣の人と一定の間隔をあけて着席してください																		
備考	授業の進行状況によって、授業の内容を一部変更することがあります																		
リンク	URL																		

担当教員の 実務経験の 有無	○
教員の実務 経験	総務省消防庁緊急時メンタルサポートチーム，大分県緊急時心のケアチーム
実務経験を いかした教 育内容	授業中に経験した実践事例を紹介しますので，グループワークなどでのディスカッションの参考にしてください

